

衛研第3 - 23号  
平成28年 9月 7日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。  
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
3. 腸管出血性大腸菌感染症の推移（診断週集計）
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. Saitama Infectious Agents Surveillance Report  
埼玉県病原微生物検出情報（月報）
8. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493 - 59 - 9325  
FAX 0493 - 59 - 9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

### 埼玉県内情報 平成28年第35週（平成28年8月29日～平成28年9月4日）

今週の注目される疾患 図は <今週の注目される定点把握対象疾患の推移> を参照

全数把握対象疾患では、一類及び二類感染症（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、細菌性赤痢1人、腸管出血性大腸菌感染症6人の届出があった。四類感染症は、デング熱1人、レジオネラ症3人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢1人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、後天性免疫不全症候群2人、梅毒6人、麻しん2人、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**RSウイルス感染症**(0.25→0.38→0.59：図1)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加し、今後の動向に注意が必要である。保健所別では、13保健所管内から報告があり、草加(0.27→1.27)、鴻巣(0.08→1.25)保健所管内で大きく増加し、川口(1.19)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳以下で全体の77.9%を占めている。前年から流行期に入った**流行性耳下腺炎**(1.05→0.83：図2)の定点当たり報告数は、前週より減少したが、前年同時期(2015年34週～36週平均0.85)と同水準である。保健所別では、東松山、秩父保健所を除く14保健所管内から報告があり、朝霞(1.23)、さいたま市(1.15)、川口(1.13)保健所管内からの報告が多い。**伝染性紅斑**(0.06→0.19)及び**手足口病**(0.59→0.71)の定点当たり報告数は、前週と比べ僅かに増加した。保健所別では、前者は熊谷(0.33→1.44)保健所管内で、後者は越谷市(1.13→2.25)保健所管内で大きく増加した。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎**2人、**流行性角結膜炎**(図3)37人の報告があった。後者は、前週(23人)より増加し、特に朝霞(3.75)保健所管内からの報告が多い。基幹定点報告対象疾患では、**無菌性髄膜炎**2人、**マイコプラズマ肺炎**12人の報告があった。

#### <全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	細菌性赤痢	1人（病原体 <i>S. sonnei</i> ）
	腸管出血性大腸菌感染症	6人（類型 患者5人、無症状病原体保有者1人、血清型 O157 6人）
四類感染症	デング熱	1人（推定感染地域 国外）
	レジオネラ症	3人（病型 肺炎型3人）
五類感染症	アメーバ赤痢	1人（病型 腸管アメーバ症）
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp.）
	後天性免疫不全症候群	2人（病型 AIDS 2人）
	梅毒	6人（病型 早期顕症Ⅰ期3人、早期顕症Ⅱ期3人）
	麻しん	2人（病型 検査診断例1人、修飾麻しん1人）
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1人

- この情報に関する御質問・御意見等ございましたら、下記まで御連絡ください。  
衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613  
e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>
- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図1 RSウイルス感染症

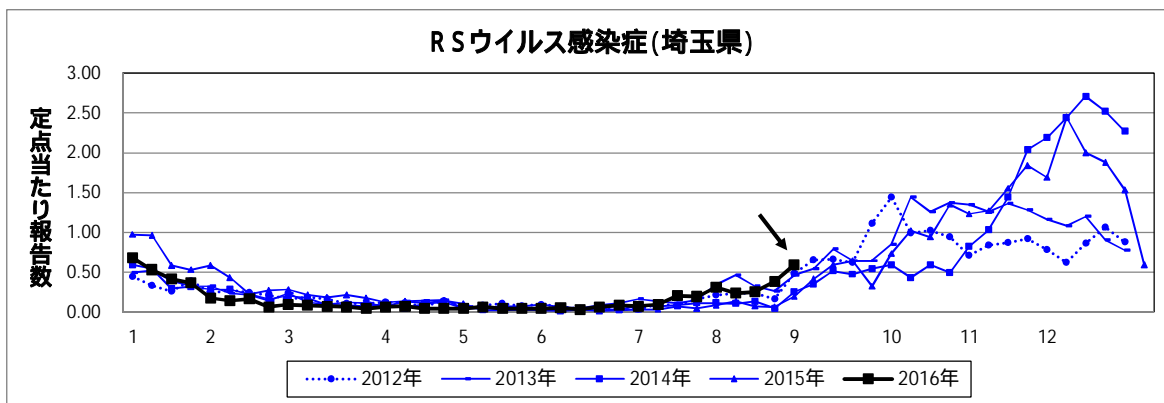


図2 流行性耳下腺炎

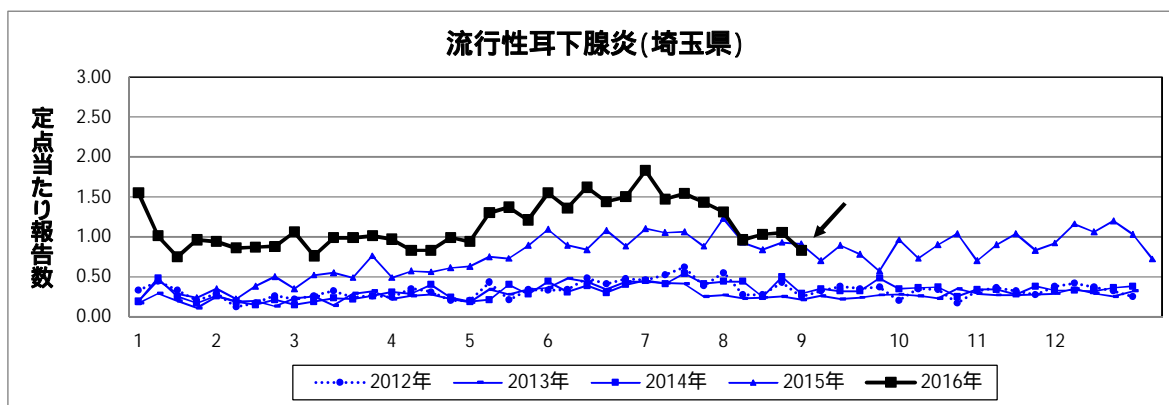
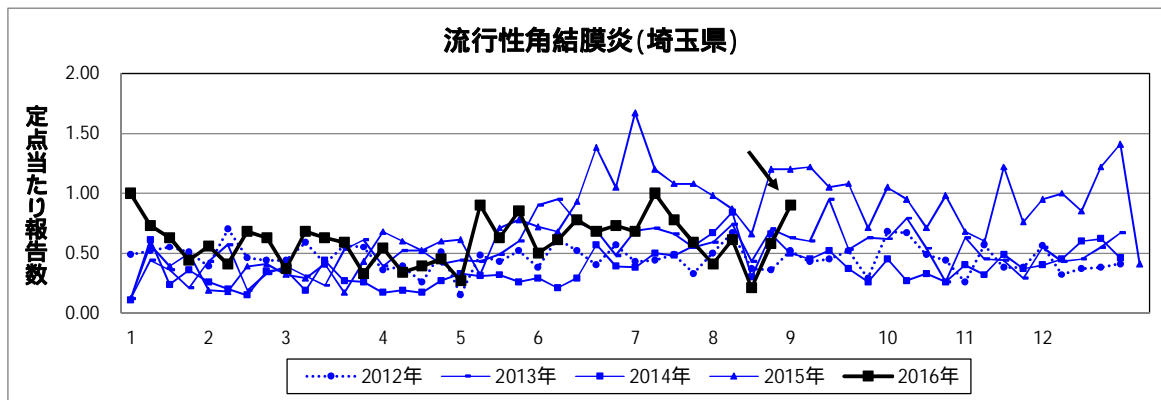
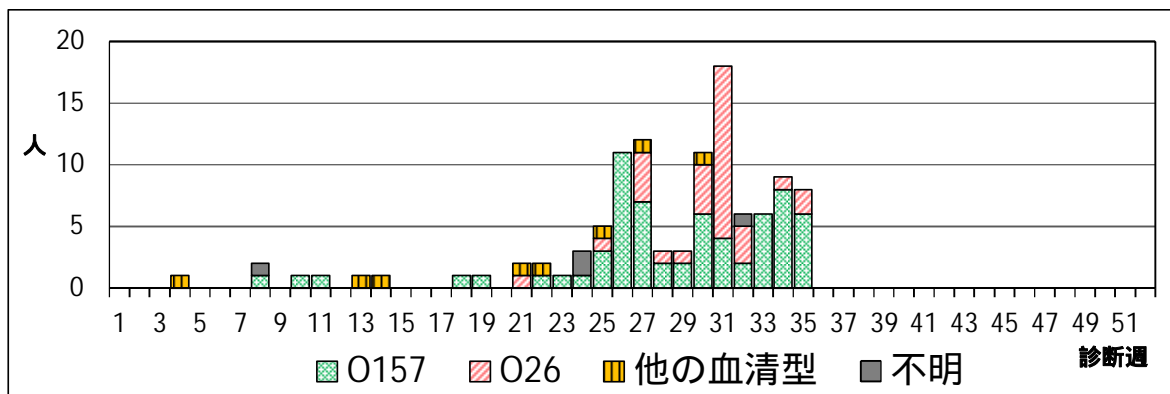


図3 流行性角結膜炎



< 腸管出血性大腸菌感染症の推移(診断週集計) >

第30週(7月25日~31日)以降、週当たり5人を超える届出が続いており、集団感染の発生も危惧される。



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第35週)

(2016年9月6日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢	1	8	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	6	109			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		13	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
A型肝炎		5	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	57
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱	1	9	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	38	侵襲性肺炎球菌感染症		70
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		6	水痘*		7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	29	先天性風しん症候群		
急性脳炎		31	梅毒	6	106
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		6
クロイツフェルト・ヤコブ病		5	破傷風		3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		14	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	2	31	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		6
ジアルジア症		1	風しん		4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		6	麻しん	2	5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	4
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	5	1		

累計は診断日で集計

\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査 週情報										報告患者数										保健所別										平成28年8月29日～平成28年9月4日)									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎 # 3	感染性胃腸炎(口ウイルス)	インフルエンザ(入院)																			
全	8	95	42	188	582	32	114	30	81	1	241	133	2	37	2	12	2	12	-	-																				
川	0.03	0.59	0.26	1.18	3.64	0.20	0.71	0.19	0.51	0.01	1.51	0.83	0.05	0.90	-	0.20	1.20	-	-	-																				
朝	-	1.19	0.50	1.25	5.31	0.19	0.50	-	0.56	-	1.19	1.13	-	0.80	*	*	*	*	*	*																				
朝	1	3	8	27	75	2	6	2	9	-	43	16	1	15	-	-	-	-	-	-																				
朝	0.05	0.23	0.62	2.08	5.77	0.15	0.46	0.15	0.69	-	3.31	1.23	0.25	3.75	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	15	1	12	48	2	13	5	4	-	8	10	1	3	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	1.25	0.08	1.00	4.00	0.17	1.08	0.42	0.33	-	0.67	0.83	0.33	1.00	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	3	-	8	21	4	1	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	0.60	-	1.60	4.20	0.80	0.20	-	0.40	-	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	-	-	-	5	7	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	-	-	-	1.25	1.75	-	-	1.00	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	1	4	22	77	1	1	13	5	-	23	6	-	2	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	0.11	0.44	2.44	8.56	0.11	0.11	1.44	0.56	-	2.56	0.67	-	1.00	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	2	-	1	-	1	6	-	1	-	6	3	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	0.33	-	0.17	-	0.17	1.00	-	0.17	-	1.00	0.50	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	4	4	17	8	2	7	-	2	1	13	6	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	0.67	0.67	2.83	1.33	0.33	1.17	-	0.33	0.17	2.17	1.00	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	2	4	5	15	7	2	3	2	2	-	11	3	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	0.14	0.44	0.56	1.67	0.78	0.22	0.33	0.22	0.22	-	1.22	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-																				
朝	1	-	-	8	18	-	2	-	2	-	14	6	-	1	-	-	-	-	-	-																				
朝	0.10	-	-	1.33	3.00	-	0.33	-	0.33	-	2.33	1.00	-	1.00	-	-	-	-	-	-																				
朝	3	14	4	2	32	-	5	1	8	-	9	10	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	0.18	1.27	0.36	0.18	2.91	-	0.45	0.09	0.73	-	0.82	0.91	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	7	3	9	58	2	13	1	6	-	24	15	-	8	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	0.41	0.18	0.53	3.41	0.12	0.76	0.06	0.35	-	1.41	0.88	-	1.60	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	2	1	5	19	-	2	2	3	-	13	5	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	-	0.25	0.13	0.63	2.38	-	0.25	0.25	0.38	-	1.63	0.63	-	-	*	*	*	*	*	*																				
朝	1	4	2	7	14	2	18	1	4	-	14	3	-	1	-	-	-	-	-	-																				
朝	0.08	0.50	0.25	0.88	1.75	0.25	2.25	0.13	0.50	-	1.75	0.38	-	0.50	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	17	2	30	112	11	29	2	20	-	35	31	-	3	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	0.63	0.07	1.11	4.15	0.41	1.07	0.07	0.74	-	1.30	1.15	-	0.38	-	-	-	-	-	-																				
朝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																				

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 9月 6日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第35週 平成28年8月29日 ~ 平成28年9月4日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ #1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	2	2	1	-	-	-	-
RSウイルス感染症	95	12	24	38	13	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	42	-	-	2	6	8	10	4	6	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	188	-	3	12	12	25	20	22	23	26	8	7	22	1	7	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	582	5	41	77	72	61	66	44	35	31	17	12	56	11	54	-	-	-	-	-	-
水痘	32	-	4	5	2	3	5	6	-	2	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	114	-	9	41	21	13	16	8	2	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	30	-	2	3	-	2	4	2	5	3	3	1	3	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	81	-	26	46	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	241	2	20	67	53	38	27	14	9	3	2	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	133	-	-	1	5	12	18	19	17	15	11	11	18	2	4	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	37	1	-	-	3	1	-	5	1	-	-	4	2	1	2	4	5	2	4	2	2
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上				
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	12	-	3	6	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報 第 33週

( 8月15日～8月21日 )

平成28年9月7日

インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.40)、鹿児島県(0.12)、石川県(0.10)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は5例と前週と比較して増加し、4県から報告があった。

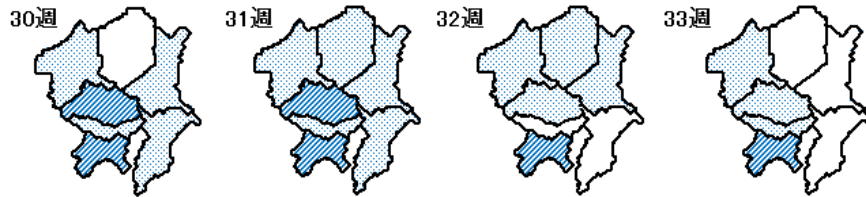
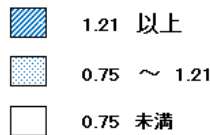
RSウイルス感染症の報告数は1,170例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約85%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福井県(1.77)、島根県(1.70)、沖縄県(1.15)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(2.03)、宮城県(1.81)、愛媛県(1.81)、秋田県(1.80)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は徳島県(7.57)、大分県(7.39)、島根県(6.04)である。水痘の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.58)、大分県(0.47)、沖縄県(0.44)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.18)、鹿児島県(2.04)、宮城県(1.66)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.92)、島根県(0.70)、三重県(0.51)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は和歌山県(2.94)、新潟県(2.71)、宮崎県(2.44)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は香川県(2.40)、岐阜県(2.20)、大阪府(2.06)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。4県から5例報告があり、年齢別では0歳(2例)、1～4歳(2例)、10代(1例)であった。

## <関東情報>

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、神奈川県(1.28)からの報告が多い。

### 流行性耳下腺炎



		平成28年 33週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	92	25	1	-	-	-	2	4	18
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	-	-	-	0.01	0.01	0.06
RSウイルス感染症	報告数	1,170	259	10	4	31	38	28	98	50
	定点当たり	0.38	0.30	0.13	0.08	0.55	0.26	0.22	0.41	0.28
咽頭結膜熱	報告数	1,181	206	11	4	8	40	38	53	52
	定点当たり	0.38	0.24	0.15	0.08	0.14	0.27	0.29	0.22	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,978	828	62	12	56	161	185	210	142
	定点当たり	0.97	0.95	0.83	0.25	1.00	1.08	1.42	0.88	0.80
感染性胃腸炎	報告数	9,213	2,142	199	40	106	376	257	712	452
	定点当たり	2.99	2.45	2.65	0.83	1.89	2.52	1.98	2.97	2.54
水痘	報告数	794	229	13	9	10	59	28	64	46
	定点当たり	0.26	0.26	0.17	0.19	0.18	0.40	0.22	0.27	0.26
手足口病	報告数	1,538	536	58	28	5	74	162	127	82
	定点当たり	0.50	0.61	0.77	0.58	0.09	0.50	1.25	0.53	0.46
伝染性紅斑	報告数	442	91	6	16	12	4	20	22	11
	定点当たり	0.14	0.10	0.08	0.33	0.21	0.03	0.15	0.09	0.06
突発性発しん	報告数	1,420	355	15	15	20	58	55	99	93
	定点当たり	0.46	0.41	0.20	0.31	0.36	0.39	0.42	0.41	0.52
百日咳	報告数	53	8	-	-	3	-	3	1	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	0.05	-	0.02	0.00	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	4,521	1,496	91	85	74	256	238	359	393
	定点当たり	1.47	1.71	1.21	1.77	1.32	1.72	1.83	1.50	2.21
流行性耳下腺炎	報告数	3,347	767	55	19	50	154	72	190	227
	定点当たり	1.09	0.88	0.73	0.40	0.89	1.03	0.55	0.79	1.28
急性出血性結膜炎	報告数	4	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	535	181	34	16	13	8	36	21	53
	定点当たり	0.79	0.92	2.00	1.33	0.93	0.21	1.06	0.58	1.18
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	2	-	-	1	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	0.13	-	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	42	7	-	1	-	1	1	3	1
	定点当たり	0.09	0.09	-	0.14	-	0.10	0.11	0.12	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	415	71	6	5	13	9	8	26	4
	定点当たり	0.88	0.87	0.46	0.71	1.63	0.90	0.89	1.04	0.40
クラミジア肺炎 #3	報告数	7	3	-	-	-	2	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.04	-	-	-	0.20	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所及び越谷市保健所の持つ病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

8月に採取された麻しん検体は5症例9検体で、1症例から採取された3検体(咽頭拭い液、血液、尿)から麻しんウイルス(遺伝子型H1)が検出されました。

今夏、大流行したヘルパンギーナの検体は6月~8月の3か月間では43検体で、そのうち17検体からコクサッキーウイルスA4(CA4)7検体からCA5が検出されました。CA4は急性脳炎の2検体からも検出されました。

腸管出血性大腸菌の検出は、6月23件、7月32件、8月30件と多い状況が続いています。

## ウイルス検出状況

### 全数把握対象疾患

#### 四類感染症

平成28年8月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
E型肝炎	検体数		1	15	32
	E型肝炎		1	2	7
	検査中		1	1	5
A型肝炎	検体数			1	4
	A型肝炎				3
	検査中				
重症熱性血小板減少症候群	検体数			7	7
	SFTS				
	検査中			4	4
ジカウイルス感染症	検体数			3	7
	ジカ				
	検査中			3	3
デング熱	検体数			2	7
	デング			1	5
	ヒトパルボ B19				
	検査中			1	1

#### 五類感染症

平成28年8月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				
		6月	7月	8月	累計	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	13	6	17	80	
	ヒトヘルペス 6	7	6	7	48	
	ヒトヘルペス 7			1	2	
	アデノ 2				1	
	インフルエンザ B				2	
	インフルエンザ AH1pdm09				2	
	コクサッキー A4		2		2	
	コクサッキー B4	1			1	
	サイトメガロ		1		1	
	水痘帯状疱疹	1			1	
	検査中			3	3	
	風しん	検体数			1	4
		風しん				
検査中				1	1	
麻しん	検体数	6		9	28	
	麻しん			3	3	
	風しん				2	
	ヒトパルボ B19				1	
	ヒトヘルペス 6	1			1	
	インフルエンザ B				1	
	ライノ	1			1	
	検査中			2	2	



## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成28年8月31日現在(累計:1月～)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	
インフルエンザ	検体数	83	76	33	81	14	2	4	4					297
	インフルエンザ AH3	6	2	1	3	1		4						17
	インフルエンザ B	24	23	19	58	11								135
	インフルエンザ AH1pdm09	50	46	13	16	1			1					127
	インフルエンザ A		1											1
	アデノ 2		1	1										2
	アデノ 3	1												1
	アデノ 4				1									1
	ライノ		1	1		1								3
	ヒトヘルペス 7	1												1
	EB		1											1
	パラインフルエンザ 1						1							1
	検査中								3					3

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成28年8月31日現在(累計:1月～)

臨床診断名	検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	
RSウイルス	ウイルス	26	5	8	56	53	84	74	53					359
RSウイルス 感染症	検体数	1		1	9	2	4	9	12					38
	RS	1		1	4		3	8	4					21
	ライノ			1	5	2								8
	ヒトメタニューモ				1		1							2
	コロナ				1									1
	アデノ 2						1							1
	アデノ nt				1									1
	パラインフルエンザ 3								1	1				2
	ボカ				2	2	1							5
	検査中								7					7
咽頭結膜熱	検体数	3	1		12	15	17	8	9					65
	アデノ 1						4	1						5
	アデノ 2				1	6	6							13
	アデノ 3	1				2	2	1						6
	アデノ 4						1	1						2
	アデノ 5				2	1		1						4
	コクサッキー B1						1							1
	インフルエンザ C				1									1
	コロナ				1									1
	検査中							2	9					11
感染性胃腸炎	検体数	8	4	5	20	22	12	15	3					89
	ノロ	4	1		1	5								11
	サボ			1	1	4		1						7
	アストロ		1		1		2							4
	ロタ (A)	1	1		9	1								12
	アデノ 2				1	1	1	1						4
	アデノ 3				1									1
	アデノ 40/41	1				2								3
	コクサッキー B1								1					1
	パレコ						1	2						3
	ライノ	1												1
	インフルエンザ AH1pdm09				1									1
	検査中								2					2
水痘	検体数				1									1
	水痘帯状疱疹				1									1
	検査中													

nt : not typed

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成28年8月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス 検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	
		26	5	8	56	53	84	74	53						359
手足口病	検体数	1			1	3	6	12	5					28	
	コクサッキー A4						1	1	1					3	
	コクサッキー A6	1						3	1					5	
	コクサッキー A10								1					1	
	コクサッキー A16							1						1	
	パレコ							1						1	
	アデノ nt							1						1	
	ヒトヘルペス7							1						1	
	ライノ								2						2
	風しん					1									1
	検査中							3	2						5
突発性発しん	検体数				1		2		5					8	
	ヒトヘルペス 6				1				1					2	
	検査中														
ヘルパンギーナ	検体数			1	2	3	17	19	7					49	
	コクサッキー A4						5	9	3					17	
	コクサッキー A5						2	5						7	
	コクサッキー A6			1				1						2	
	コクサッキー A10						1	1	1					3	
	コクサッキー B3						1							1	
	エンテロ nt							2						2	
	パレコ					1								1	
	ヒトパルボ B19					1								1	
	ライノ					1		1						2	
	アデノ 2						3							3	
	サイトメガロ							1						1	
	ヒトヘルペス 6							1						1	
	ヒトヘルペス 7							1						1	
	ヒトメタニューモ				1									1	
	麻しん							1							1
風しん							1							1	
検査中								1	2					3	
流行性耳下腺炎	検体数	1				1	4	3						9	
	ムンプス						2	2						4	
	検査中														
無菌性髄膜炎	検体数	12		1	10	7	22	8	12					72	
	単純ヘルペス 1						1							1	
	ヒトヘルペス 7								1					1	
	ムンプス				3			1						4	
	水痘帯状疱疹						2							2	
	コクサッキー B2	2												2	
	コクサッキー B3						2							2	
	コクサッキー B5						8	3						11	
	エコー 6					1			1					2	
	エンテロ nt	1												1	
	ライノ									2				2	
検査中								7					7		

手足口病及びヘルパンギーナから検出された麻しんウイルス1件及び風しんウイルス2件はワクチン株でした。

nt : not typed

細菌検出状況

平成28年8月31日現在

病原体名	分離月	6月	7月	8月	備考(8月分)
三類	赤痢菌	4			
	チフス菌		1		
	腸管出血性大腸菌O157	17	19	14	H7(VT1&2): 4, H7(VT2): 9, H検査中(VT2): 1
	腸管出血性大腸菌O26	1	12	16	H11(VT1): 16
	腸管出血性大腸菌その他	5	1		
四類	レジオネラ菌		2	3	<i>L. pneumophila</i> SG1: 3
五類	百日咳菌	1			
	バンコマイシン耐性腸球菌		2		
	溶血性レンサ球菌	3	2		
	その他	7	4		

この情報についてのお問い合わせは、感染症情報センター(感染症疫学情報担当) 0493-59-9325へ

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2016年 > 感染症の流行状況 2016年 第35週

感染症発生動向調査 2016年

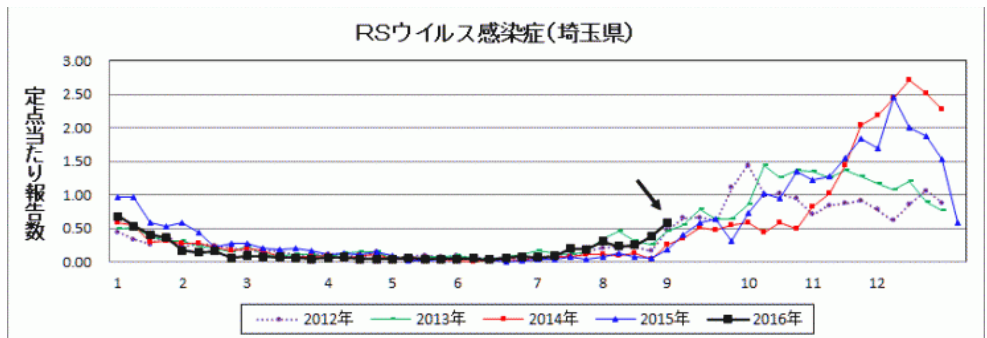
- [感染症の流行状況 2016年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第25週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第26週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第27週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第28週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第29週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第30週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第31週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第32週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第33週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第34週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第35週](#)

感染症の流行状況 2016年 第35週

2016年第35週 (平成28年8月29日～9月4日) の要点 平成28年9月7日

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加しました。今後も増加することが予想されるので外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">伝染性紅斑</a>	↑	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↑	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱</a>	→	★	<a href="#">百日咳</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓	★★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	↓	★★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	↓	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	↑	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↑	★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン